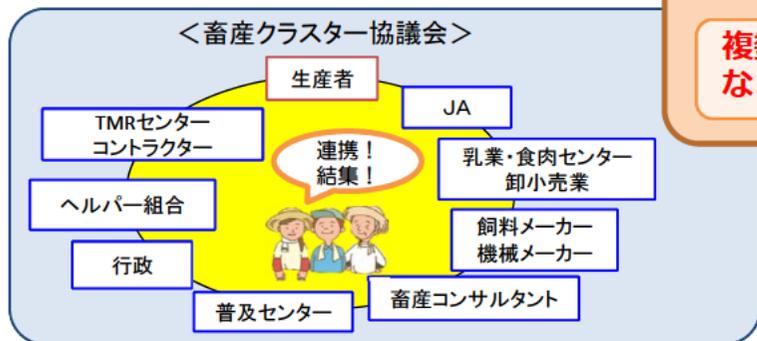


# 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

- 畜産クラスターの仕組みを活用して、平場・中山間地域など、地域の畜産関係者が有機的に連携・結集し、地域ぐるみで収益性を向上させる取組を加速化することが重要。
- このため、収益力強化や畜産環境問題への対応に必要な施設整備、家畜導入を支援。
- また、基金を民間団体に造成し、複数年度の事業実施を可能とするなど弾力的に運用。

## 畜産クラスター事業を基金化

複数年度の事業実施を可能とする  
など弾力的に運用を行う



## 調査・実証・推進事業

検討会の開催、新たな取組に関する調査・実証、  
取組をコーディネートする人材の育成等を支援

実証成果を  
全国的に普及

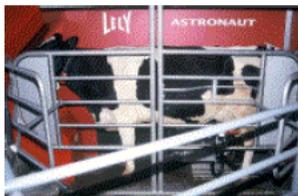
・補助率 定額

## 機械導入事業

中心的経営体の収益力の強化等に  
必要な機械のリース導入を支援



- ・補助率 1/2以内
- ・個別経営体も対象



搾乳ロボット



飼料収穫機

施設と機械が  
一体的に整備可能となるよう  
運用方法を見直し

## 施設整備事業

中心的経営体の収益力の強化等  
に必要な施設整備、家畜の導入  
(対象を地域的な規模拡大(貸  
付方式の施設整備)の場合にも  
拡大)を支援



家畜飼養管理施設



飼料調製施設

(※公社等が整備し、中心的な経営体に貸し付ける場合も含む)

- ・補助率 1/2以内
  - ・個別経営体も対象
- 法人経営、法人化  
の計画を有して  
いる家族経営

## 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進（公共）

【16,400百万円】

### 対策のポイント

畜産クラスター計画を策定した地域において、地域ぐるみで効率的な飼料生産を一層進めるため、収穫作業等の受託や大型機械化体系に対応した草地整備を推進します。

### <背景/課題>

- ・「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、我が国畜産の競争力の強化を図るためには、地域ぐるみの高収益型畜産体制（畜産クラスター）の取組を通じて、国内の飼料生産基盤に立脚した足腰の強い畜産経営を実現することが重要です。
- ・このため、畜産クラスター計画を策定した地域において、同計画に即して、収穫作業等の受託や大型機械化体系に対応した草地・畑の一体的整備、草地の大区画化、排水不良の改善等の基盤整備を推進することが必要です。

### 政策目標

飼料作物の単位面積当たりの収量が25%以上増加するよう草地の整備等を推進

### <主な内容>

#### 1. 大型機械化体系に対応した草地整備

大型機械による効率的な飼料生産を一層推進するため、草地・畑の一体的整備、草地の大区画化、排水改良の改善等の整備を推進します。

- ・主な工種：区画整理、暗渠排水 等

（国費率、補助率：2/3、1/2等  
事業実施主体：国、都道府県、事業指定法人）

#### 2. 家畜ふん尿を活用した肥培かんがい施設の整備

効率的な飼料生産基盤を形成するため、家畜ふん尿を発酵してスラリーとして有効活用するための肥培かんがい施設等の整備を実施します。

- ・主な工種：肥培かんがい施設、排水施設 等

（国費率：4/5（北海道）  
事業実施主体：国）

#### 3. 泥炭地帯における草地の排水不良の改善

効率的な飼料生産基盤を形成するため、土壌の特殊性に起因する地盤の沈下による草地の湛水被害等に対処する整備を実施します。

- ・主な工種：整地、暗渠排水、排水施設 等

（国費率：3/4（北海道）  
事業実施主体：国）

お問い合わせ先：

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1の事業 生産局飼料課     | (03-6744-2399) |
| 1の事業 農村振興局農地資源課 | (03-6744-2207) |
| 2の事業 農村振興局水資源課  | (03-3502-6244) |
| 3の事業 農村振興局防災課   | (03-3502-6430) |

# 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進(公共)

- 「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、我が国畜産の競争力の強化を図るため、地域ぐるみの高収益型畜産体制(畜産クラスター)の取組を加速することが重要。
- このため、各地域で作成する畜産クラスター計画により、地域ぐるみで効率的な飼料生産を一層進めるため、**大型機械化体系に対応した草地・畑の一体的整備、草地の大区画化等の基盤整備を推進。**

## 1. 事業内容

### ①大型機械化体系に対応した草地整備

大型機械による効率的な飼料生産を一層推進するため、草地・畑の一体的整備、草地の大区画化、排水不良の改善等を推進

内容:区画整理、暗渠排水 等国費率、補助率:2/3、1/2 等

### ②家畜糞尿を活用した肥培かんがい施設の整備

家畜ふん尿を発酵しスラリーとして有効活用するための肥培かんがい施設等の整備を推進

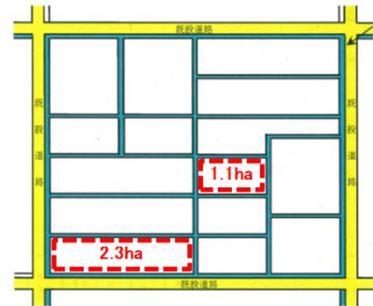
内容:肥培かんがい施設、排水施設 等国費率:4/5(北海道)

### ③泥炭地帯における草地の排水不良の改善

土壌の特殊性に起因する地盤の沈下による草地の湛水被害等に対処する整備を推進

内容:整地、暗渠排水、排水施設 等国費率:3/4(北海道)

<整備前>



現況の自然水路に合わせて整備



個人所有の農業機械による作業



山成に合わせて整備

<整備後>



大区画による効率的な飼料生産

※小排水路が不要な地区は30ha区画、小排水路が必要な地区は7ha程度の区画



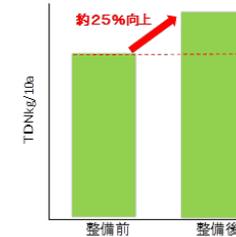
大型作業機械による作業



生産性向上のため、緩傾斜に整地

<効果>

大区画化による作業効率向上の結果、適期収穫が可能となることや、基盤整備を通じた排水不良の改善等により、飼料作物の単位面積当たりの収量が25%以上増加



※TDNとは、飼料作物中に含まれる栄養価のことをいう。

- ・飼料生産コストの低減
- ・地域ぐるみの収益性向上に大きく貢献

## 2. 実施要件

飼料作物の単位面積あたり収量が25%以上増加することが見込まれること。

## 3. 実施主体

- ・国
- ・都道府県、事業指定法人